

令和5年度指定管理者評価シート

1 管理運営の状況等

(1)施設名	さいたま市立大宮図書館
(2)施設概要	<p>①所在地 さいたま市大宮区吉敷町1丁目124番地1</p> <p>②施設の設置目的 地域の知の拠点として、市民のみなさまに必要な資料を提供することで、教養、調査研究、レクレーション等に寄与する</p> <p>③施設の概要 延床面積:4,084㎡ 文化施設・その他:展示スペース、研修室、研究席、学習支援室、ステップリビング</p>
(3)指定管理者	大宮クロスポイント株式会社
(4)指定期間、指定管理料	<p>①指定期間 令和元年5月7日～令和21年3月31日</p> <p>②指定管理料(直近3か年) 令和3年度 248,030千円 令和4年度 248,030千円 令和5年度 248,030千円</p>
(5)施設の管理運営の内容	<p>①運営業務の状況(利用状況含む)</p> <p>◇利用状況 ・来館者数 905,213人(前年度 741,889人) ・貸出者数 257,003人(前年度 259,358人)</p> <p>◇業務実施状況 ・図書館機能部分運営業務(資料の貸出等) ・交流機能部分運営業務(文化施設の貸出等) ・什器備品維持管理業務</p> <p>②その他の業務 ＜図書館機能部分運営＞ ・文学資料コーナーの企画展示 ・保育士による図書館利用者向け無料託児サービス ＜交流機能部分運営＞ ・月1回の市民参加の自主講座(盆栽教室、椅子ヨガ教室等) ・テーマ別のビッグイベント(オープニング記念コンサート、大宮夏祭り写真展等)</p>
(6)収支状況	<p>①収入 ・利用料金収入 1,240千円 (前年度 1,119千円) ・指定管理料 248,030千円 (前年度248,030千円)</p> <p>②支出 ・人件費 163,215千円 (前年度 157,480千円) ・事務費 24,520千円 (前年度 25,963千円) ・事業費 34,090千円 (前年度 31,365千円) ・その他 18,512千円 (前年度 24,338千円)</p>
(7)利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応	<p>・3F図書館電話BOX内に荷物置き場を設置。 ・記載台、図書館カウンターへの杖置きストッパーを設置。</p>
(8)その他	

2 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
児童サービスの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・年間を通じて「あかちゃんおはなし会」、小学生向けの「にちようびのおはなし会」実施。あかちゃんおはなし会は23回429名、にちようびのおはなし会は51回928名の来場。 ・調べる学習おたすけ講座を小学校低学年、高学年向けにそれぞれ開催、「図書館を使った調べる学習コンクール」の作品を募集。 ・大宮アルディージャ・大宮アルディージャVENTUSとのコラボ企画としてそれぞれのチームに関する問題を、参加者に解いてもらうアルディージャ検定や大宮アルディージャVENTUSの現役選手による絵本の読み聞かせを開催。 ・JALとコラボした「空育」JAL折り紙ヒコーキ教室を開催。
文学資料コーナーの充実	<p><文学資料コーナー企画展示></p> <ul style="list-style-type: none"> ・5/7～7/4 大宮図書館 移転開館四周年記念展示「そらんじてみし花言葉—大西民子、花を詠む—」 ・7/7～9/4 第19回企画展「暑い夏！寒い夏？大西民子が感じた夏模様」 ・9/7～11/7 第20回企画展「くらしの思い出」 ・11/16～1/15 第21回企画展「第2回埼玉の歌人たち 一歌に込めた想い—」 ・1/1～1/31 新春特別展示「宮澤章二の年賀状—辰—」 ・3/6～4/28 第22回企画展「大宮×ミステリー小説 作家たちが見た大宮2」 <p><デジタルアーカイブ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・8/23 デジタルアーカイブ「さいたま市立大宮図書館/おおみやデジタル文学館—歌人・大西民子—」に大西民子掲載資料の一覧表ページを新規開発し、大宮図書館で活動中の文学ボランティアの方々の調査結果を反映し公開。 <p><メディア掲載></p> <ul style="list-style-type: none"> ・大西民子 花を詠む大宮図書館 移転開館四周年記念展示「そらんじてみし花言葉」の紹介(6/7埼玉新聞)、大宮が描かれるミステリー紹介 <p>https://www.yomiuri.co.jp/local/saitama/news/20240330-OYTNT50249/(3/31読売新聞、読売新聞オンライン)等</p>
子育て支援サービスの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・保育の専門スタッフが絵本の読み聞かせや手あそび、子育て相談を行う「大宮図書館 育児コンシェルジュ」を毎月第1、第3水曜日、「無料託児サービス」を毎週金曜日年度を通じて開催。 ・他、大宮南公民館での「ふれひよこ講座」や埼玉福祉保育医療製菓調理専門学校の学生による「リズムであそぼう親子でふれあいベビーリトミック」等子育て世代向けイベントを実施。
ビジネス支援サービスの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・日本政策金融公庫の職員による創業相談、「創業相談TIMEinさいたま市立大宮図書館」や「創業相談ウィークinさいたま市立大宮図書館」を年間6回開催。 ・「金融ビジネス—投資・資産運用を考える」、「伝える」、「起業してみませんか」などビジネス関連展示の実施
スタッフ向け研修の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・レファレンス研修、学芸員研修、著作権研修、多文化サービスと図書館員の英会話研修等、スタッフの年間研修回数47回実施、研修受講者延べ64名。
交流機能部分でのイベント実施	<ul style="list-style-type: none"> ・「芸術(Art&Music)」、「スポーツ(Sports)」、「生活(Life)」、「文化と歴史(Culture&History)」をテーマとした大型イベント(水準書年4回)及び市民参加の自主講座(提案書月1回程度)について、年度当初企画したものを全て予定通り開催した。 大型イベントは計5回(その他コミュニティ課との共催大型イベント計4回)、自主講座は計15回(内オンライン講座1回)実施した。

3 評価

(1) 指定管理者による評価

【図書館機能部分】

<運営状況>

・2023年度は開館時間9:00～21:30で361日開館。新型コロナウイルス感染拡大対策として、引き続き一部の閲覧席は間引いた状態が続いていたが、6/1より閲覧席を通常の状態に戻した。

・6/21に来館者数300万人突破。

・他、下記の活動や情報発信等により、「にぎわい」創出の拠点として機能することができた。

<子育て支援事業>

●毎週金曜日に行っている託児サービスは1コマ定員を通常時の4名に戻し実施。2023年度は50日開催し448名が利用した。

●第1第3水曜日開催の育児コンシェルジュは実施内容と広報を一部見直し、参加者が大幅に増加した。(R4年度18回97名→R5年度23回491名)

●定例で行っているあかちゃんおはなし会と同様、託児サービス、育児コンシェルジュでは近隣の子育て世代の方々が大宮図書館を交流の拠点として利用している様子が伺える。

<民間企業や地元の学校とのコラボ>

●文具メーカーコクヨ株式会社と協力し、中高生とその保護者を対象としたイベント「探究プログラム(大宮図書館×コクヨ Campusカフェ)」や日本航空株式会社との「空育JAL折り紙ヒコーキ教室」を開催。イベントの様子はそれぞれ読売新聞に掲載された。

●「NHKドキュメンタリーカフェ『100カメ・ゲームメーカー 新シーズン!スト6&バイオ開発の舞台裏に潜入!ファイト!』」ではNHKチーフプロデューサーを大宮図書館に迎え、千葉県富津市図書館、大阪府吹田市北千里図書館、大阪府松原市民松原図書館をサテライト会場としてteamsでつなぎ参加者と番組制作者が語り合うトークイベントを開催した。

●小学生向けの「めざせ名人!将棋にチャレンジ」、子育て世代向けの「リズムであそぼ!親子でふれあいベビーリトミック」はそれぞれ埼玉大学将棋部、大宮にある埼玉福祉保育医療製菓調理専門学校の学生の協力を得てイベントを開催した。

<広報活動など>

●図書館の広報紙、「大宮まゆっこ新聞」は年度4回の発行。地元大宮の企業に取材に出向き、その魅力を発信することや大宮20景を掘り下げて紹介するなど大宮の魅力をアピール。今年度は新たに主に10代20代向けをターゲットとした「繭乃仲たより」を刊行。N/S高校や大宮のボードゲームカフェを取材し特集した。

●X(旧Twitter)では図書館の空席情報やイベント情報のみならず図書館内でのエピソードや近隣の風景を画像で切り取って紹介し、フォロワー数は年度で1000人以上増加した。

【交流機能部分】

●昨年度に引き続き、5/8(月)のコロナ5類引き下げまで新型コロナウイルス感染症拡大防止策を万全に行い、臨時休館日以外の開館時間において支障をきたすことなく運営することができた。

●大型イベント及び自主講座についても、適宜新型コロナウイルス感染症拡大防止策を万全に行った上で開催した。大型イベント(単独主催)は5回、自主講座は15回(内オンライン講座1回)実施した。

●昨年度に引き続き、オンライン講座「おやこでありがみ」関連企画として、スタッフが講師となるワークショップ形式の講座を4月に実施した。

●什器備品に関し、運営に支障がきたさぬよう、保守、清掃、経常的修繕等を適宜実施した。

●氷川の杜ひろばについては、下記の運営を行った。

《大宮図書館主催事業》

・5/7(日)大宮図書館移転開館4周年記念コンサート/Library meets JAZZ! ~ジャズが図書館にやってきました! ~

・1/14(日) 2024年大宮図書館新春コンサート

《デジタル改革推進部様》

・氷川の杜ひろばの一部をマイナンバー申請サポート等業務窓口として貸出 (2022/3/1~9/30)

《農業政策課様》

・市内産農産物の即売会実施のため氷川の杜ひろばの一部貸出(月1回:2021/10/25~)

[実施日]4/19(水)、5/22(月)、6/28(水)、7/24(月)、8/21(月)、11/22(水)、12/20(水)、1/17(水)、2/26(月)

3/25(月)

※9月、10月は氷川の杜ひろば外(多目的室前)で開催

《広域道路推進室様》

・核都市広域幹線道路(埼玉新都心線~東北道付近)地元検討会資料をパネル展示し、市民へ情報発信するため一部貸出(5/1~5/31)

《東日本交流拠点整備課様》

・GCSプラン更新に向けたオープンハウス(5/17)

《さいたま国際芸術祭実行委員会様》

・さいたま市国際芸術祭2023市民プロジェクトSACP2023会場として一部貸出(6/19~12/22)

《福祉総務課様》

・電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援休(金)に係る相談窓口の設置のため一部貸出(7/3~9/29)

《コミュニティ課様》

・大宮鉄道フェスタの会場として一部貸出(11/11~11/12)

《東日本交流拠点整備課様》

・GCSプラン更新に向けたオープンハウス(5/17)

(2)さいたま市の評価(評価担当課:教育委員会 中央図書館 管理課)

総合評価 (B) ※A~D

1. 項目別の評価

(1)「市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進」

- ・多くの方が図書館に来ていただけるよう、様々なイベントを企画し、実施していた。
- ・新聞等のメディアの取材やSNSの活用により、情報の発信にも積極的に取り組んでいた。
- ・他機関との連携により、利用促進を図っていた。

(2)「経費の削減」

- ・計画的かつ効率的な執行を図り、適正に履行された。

(3)「適正な管理運営の確保」

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止については、図書館共通の対策マニュアルに従い、対策を適切に行い、対策終了後は速やかに原状復帰を行った。

2. 総合評価

事業計画書や協定書に従い、年間を通じ、適正に運営が行われている。

(3) 来年度の管理運営に対する指導事項等

- ・今後も適正かつ安全な施設の管理運営を継続すること。
- ・利用者の目線に立ってニーズの把握を行い、利用者満足度の向上を図ること。